

令和2年飯田市議会第1回定例会一般質問通告表

令和2年3月4,5日

No.	氏名	項目・要旨
1	清水 勇 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 市の感染症対策について</p> <p>(1) 今までの取り組みと、今後の感染症に対する考えはどうか</p> <p>① 今までに感染症に取り組んだ事例はあるか</p> <p>② 感染症に対する、マニュアルはあるか</p> <p>③ 新型コロナウイルスに対する、政府の「基本方針案の骨子」が出されたが内容をどう考えるか</p> <p>④ 新型コロナウイルスに対する、飯田市の具体的な取り組みは</p> <p>ア 小中学校への対応は</p> <p>イ 他市では消防職員の感染例が報道されたが、市としてどう捉えるか</p> <p>⑤ 危機管理を含め全庁的な検討をするべきと思うがどうか</p> <p>2 令和2年度の予算編成について</p> <p>(1) 予算編成の市長の基本的な考えは</p> <p>(2) 会派からの予算要望に対する対応はどうか</p> <p>3 市政経営の方向について</p> <p>(1) 市長として4期が過ぎるが、今までの取り組みをどう捉えているか</p>
2	小林 真一 (公明党) 【 60 分 】	<p>1 2020年年頭所感と市政経営について</p> <p>(1) 地域における「当事者」という価値観の共有をどう発信、定着させるか</p> <p>① フラットな組織とは</p> <p>② 地域における行政の役割は</p> <p>③ パワーアップ交付金の増額の経過は</p> <p>④ 当事者として行動する地場産業の中の「ものさし」とは具体的に何か</p> <p>⑤ 大人に対する地域人教育の具体的な考え方は</p> <p>(2) スマートシティについての今後の考え方は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	小 林 真 一 (公 明 党) 【 60 分 】	2 立地適正化計画と災害リスクの啓発について (1) 飯田市版の立地適正化計画について ① 特徴は ② 街の暮らし推進区域の設定の考え方は (2) 災害リスク啓発の取り組みは 3 新規就農について (1) UIターン者の新規就農状況は ① 新規就農者数は ② 当地域を選んだ理由は ③ 就農後の状況把握は (2) 「農業の担い手と語る会」の目的は (3) 農業次世代人材投資資金について ① 内容はどのようなものか ② 来年度からの変更点は
3	村 松 まり子 (公 明 党) 【 30 分 】	1 持続可能な開発目標 (SDGs) 達成への行政運営について (1) 第2期飯田市版総合戦略にSDGsへの認識を示すべきと考えるがどうか (2) 国が示すSDGsアクションプランでは、「SDGsを原動力とした地方創生、強靱かつ環境に優しい魅力的なまちづくり」が掲げられている。裾野を広げる取り組みが必要と思うが、今後の進め方は (3) 新学習指導要領の前文に掲げられた「持続可能な社会の創り手」のイメージとその育成は 2 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 危機管理の対応は (2) 市民への周知、情報伝達は (3) 医療体制の状況は (4) 学校、保育園・幼稚園での対応は (5) 経済への影響と支援は

No.	氏名	項目・要旨
4	原 和 世 (会派みらい) 【 40 分 】	<p>1 令和2年度市政経営の基本方針について</p> <p>(1) 令和2年度当初予算編成に関し、健全な財政運営の維持と主要4基金残高の関係は</p> <p>(2) 行財政改革の推進に関し、公共施設マネジメントの推進における「すべての建物施設の方向性の整理を行う」とは</p> <p>(3) エス・バードの機能強化と活用に関し、既存産業の支援において現下の課題をどうとらえるか</p> <p>2 中学校の部活動のあり方について</p> <p>(1) 中学校部活動の見直しは、何を目指しどこに向かおうとしているのか</p>
5	福 沢 清 (会派みらい) 【 40 分 】	<p>1 令和2年度市政経営の基本方針について</p> <p>(1) 行財政改革の推進のうち、指定管理者制度についてどのように取り組んでいくか</p> <p>① 昨年の年頭所感及び市政経営の方向には「新たな指定管理者制度の導入」についての記述があるが、今年は「指定管理者制度」に触れていないのは</p> <p>② 指定管理者制度の業務評価や情報公開は改善されたか</p> <p>③ 指定管理者制度の公平性や透明性を保証するため、「行政手続条例」に指定管理者も入れるべきではないか</p> <p>④ 指定管理者制度導入施設での「利用者満足度調査」を充実すべきではないか</p> <p>(2) 「いいだ未来デザイン2028」に関する社会基盤の強化について</p> <p>① 社会基盤の1つ河川等に関して、外から見ることでできない「暗渠」は、飯田市にどのくらいあるか</p> <p>② 災害と「暗渠」の関係についてどのように認識しているか</p> <p>③ 河川等に関する災害を未然に防ぐために「暗渠」の点検マニュアルを作成すべきではないか</p>
6	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>1 小学校の学年単位における適正規模について</p> <p>(1) 長野県教育委員会は「少なくとも学年で20人程度を確保することが望ましい」と示しているが、飯田市の考え方はどうか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 50 分 】	① きめ細やかな学習指導ができる「小規模学級」と、人間関係が固定化されやすい「小規模学年」では性質が異なると考えるが、認識は ② 1学年1学級の小規模状態は改善策が必要と考えるがどうか ③ 適正規模の確保だけでなく、魅力ある学校づくりの目的で小中一貫校や義務教育学校の導入を検討してはどうか 2 リニア中央新幹線関連について (1) 移転をお願いする皆さんへの対応は ① 丹保・北条地区代替地の区画等情報が公表されたが、反響はどうか ② 代替地以外の手法を検討する方への支援状況は ③ メンタルヘルスケアの取り組みは (2) リニア駅の効果を最大化する地域戦略は ① 「駅から地域に人を呼び込む」ことに焦点を絞り込んだ戦略は明確になっているか ② ワクワク感のある検討を見せていく段階に入ると思うがどうか ア 「仕事」を通じた利用を増やす戦略は イ 「暮らし」、特に若い女性を対象とする戦略は
7	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 40 分 】	1 地方財政の考え方について (1) 健全化判断比率から考える財政運営について ① 現状の分析は ② 早期健全化基準とは ③ 財政再生基準とは (2) 飯田市の予算規模・決算の考え方は (3) 飯田市の実質公債費比率の考え方は (4) 地方交付税の動向に対しての飯田市の考え方は (5) 将来を見据えた飯田市予算の考え方は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福澤 克憲 (市民パワー) 【 40 分 】	2 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて (1) 働き方改革関連法施行に係る飯田市の取り組みは (2) 飯田市役所(事業主)としての取り組みと現状について ① 法改正を受けての対応状況は ② 職員のストレスチェックの結果、療養休暇(心の病)の状況は ③ 飯田市人財育成基本方針に基づく、人財づくりのための体制(環境整備)の状況は ④ 今後の方向性は
8	吉川 秋利 (会派のぞみ) 【 60 分 】	1 エス・バードについて (1) エス・バードの位置づけについて ① 責任体制や方向性の決定についてはどのようにしているか (2) デザイン系高等教育機関設立についてはどのように考えているか (3) 長野県の支援体制はどうか 2 居場所について (1) 教員の不祥事に関連して、「居場所」の解釈をどのようにとらえているか 3 組合未加入問題について (1) 組合未加入に対する庁内での共通認識はどのようにしているか (2) 高齢者を見守っていく地域をつくるには
9	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	1 新型肺炎(コロナウイルス)等感染症への対応状況について (1) 感染症対応の現状について ① 病院の受け入れ態勢は ア 病院数・病棟、ベッド数は イ 医師・看護師等医療従事者数は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	<ul style="list-style-type: none"> ウ 受け入れ状況は エ 院内感染予防対策は <ul style="list-style-type: none"> ② 市役所など公共施設の対応について <ul style="list-style-type: none"> ア 市民や来庁者へどのような対策を施しているか イ 職員の健康管理は ウ 大規模な集会、イベント等への対応は (2) 今後の対応について(官民挙げてのパンデミック対策) <ul style="list-style-type: none"> ① 病院等医療機関の連携は ② 幼稚園や保育園及び学校の対応は ③ 特養など高齢者施設への対応は ④ 公共交通機関や道路封鎖等の対応は ⑤ リニア開通を見越し、関係人口増加が見込まれる事への防災意識は (3) 日頃の健康や他人へのマナー(スマート防災)について <ul style="list-style-type: none"> ① 感染症(インフルエンザ等)にかからないための手法は ② 持ち物を床に置かない、「新 咳エチケット」・「市民に咳エチケットの励行」など、衛生文化の周知普及に取り組めないか <p>2 リニア新時代に向けた山岳観光産業づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 山岳観光の現状、南信州観光公社の観光資源発掘への支援について <ul style="list-style-type: none"> ① 一般社団法人 南信州山岳文化伝統の会への支援状況と今後の取り組みは (2) 今後の展開について <ul style="list-style-type: none"> ① 南アルプスエリアの今後の展開は ② 交流人口を増加させるため、市内20地区の取り組みは (3) インフラ整備の対応状況は <ul style="list-style-type: none"> ① 特に遠山郷の主要路線が観光のトップシーズン前に通行止めになる現状回避は ② 「しらびそ高原天の川」への周遊道路(市道上村1号線)の通年通行(除雪・のり面工事等)への考えは

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	<p>3 フィルムコミッションについて</p> <p>(1) 映画「いつくしみふかき」が飯田市内を中心に6年の歳月をかけ制作された。飯田市内で先行上映をされ多くの感動が広がっている</p> <p>① 飯田市が後援に至った経緯は</p> <p>② 後援をした結果見えたものは</p> <p>③ テアトル新宿にて公開が予定(4/17より)されているが、それは飯田市を全国(世界)に告知できる大きなチャンスと捉えられないか</p> <p>④ フィルムコミッション(映画等の撮影場所誘致や撮影支援)への考えは</p> <p>4 土地活用(ソーラーパネル等設置)について</p> <p>(1) 設置しようとする土地周辺に住宅地等がある場合、住民への周知はどのように指導しているのか</p> <p>(2) 全国の設置後のトラブル事例は把握しているか</p> <p>(3) 施設が放置され付近住民が災害等含め困惑するケースなど予想される。いかなる場合も最終的に撤去できる責任の所在の明確化が必要と考えるが、市の考えは</p> <p>(4) ランドスケープの概念(空間デザイン・景観配慮)が飯田市でもようやく認知されてきたが、実効性が無ければ意味がない。今後の行動指針は</p>
10	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>1 ユニバーサルツーリズムの促進について</p> <p>(1) 市としての認識は</p> <p>(2) 外出困難者へのアウトドア支援について</p> <p>① 意義をどう捉えるか</p> <p>② 現状を把握しているか</p> <p>(3) 支援体制充実について</p> <p>① 必要性をどう考えているか</p> <p>(4) リニア時代へ向け飯田の善さを生かした体制構築が有益と考えるがどうか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 50 分 】	2 音楽による地域づくりについて (1) 市民イベントの取り組みについて ① 地域力向上の観点からどう評価するか ② 生きがいつくりの視点からどう支援するか (2) 地区の歌について ① 地域づくりへの効果をどう評価するか ② 広く普及される方策をどう考えるか
11	古 川 仁 (日本共産党) 【 40 分 】	1 飯田市の国民健康保険について (1) 飯田市の国民健康保険の状況について ① 加入者の構成はどうか ② 保険税の納入状況はどうか ③ 資格証明書の発行はあるか、また短期保険証の発行状況はどうか (2) 国民健康保険税について ① 子育て支援策として保険税を軽減してはどうか 2 飯田市の教育について (1) 「飯田市小中学校いじめ対策指針」の改定について ① いじめをどう定義しているか ② いじめをどのように把握するか
12	熊 谷 泰 人 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 飯田市水道事業経営戦略について (1) 令和元年度版飯田市水道事業経営戦略の概要は (2) 飯田市における水道事業の現状と課題は ① 管路の老朽化の状況は ② 施設の老朽化の状況は ③ 水道事業の経営状況は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	熊谷 泰人 (会派のぞみ) 【 40 分 】	(3) 現状の課題解決に向けた具体的な施策と事業の実施状況及び今後の計画について <ul style="list-style-type: none"> ① 管路の更新状況と今後の計画は ② 施設の改修状況と今後の計画は ③ 災害時の対策は ④ 事業の「見える化」の取り組みは (4) 平成28年度策定の経営戦略に比べ、令和元年度版では大幅に事業費がアップしているがその要因は何か (5) 財源の確保について <ul style="list-style-type: none"> ① 事業遂行のための財源は ② 一般財源からの繰出基準とは ③ 補てん財源とは ④ 令和5年度には補てん財源残高が半減、企業債残高は大幅に増加する見込みだが、その後の事業の見通しは (6) 効率化・経営健全化への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ① 施設の統廃合や施設規模の適正化の具体策は ② 人材育成の考え方は ③ 官民連携、コンセッション事業の検討は ④ 給水人口の今後の見込みは ⑤ 料金改定の考えは
13	永井 一英 (公明党) 【 30 分 】	1 人生100年時代を見据えて <ul style="list-style-type: none"> (1) 飯田市民の男女別平均寿命と健康寿命の推移は <ul style="list-style-type: none"> ① 100歳以上人口の10年前との比較は ② 将来予測と市の認識は (2) 「人生100年時代」における市政経営の方向性について <ul style="list-style-type: none"> ① これまでの現役世代や高齢者の概念を変えていく必要が指摘されているが、市長はどう考えるか ② 今後の社会の変化を想定した時、行政のあり方をどう考えるか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	永 井 一 英 (公 明 党) 【 30 分 】	<p>(3) 健康寿命そして活動寿命の延伸に向けた市の政策は</p> <p>① フレイル予防の取り組みは</p> <p>② オーラルフレイル予防の取り組みは</p> <p>(4) アクティブシニア層に向けた、就労支援や地域で活躍するための支援は</p> <p>(5) アクティブシニア層のチャレンジを後押しする社会教育について、市はどう考えるか</p> <p>① リカレント教育はどう考えるか</p>
14	木 下 容 子 (市 民 パ ワ ー) 【 30 分 】	<p>1 児童・生徒のインターネット・ゲーム依存防止について</p> <p>(1) 飯田市における児童・生徒のインターネット等の利用の実態はどうか</p> <p>(2) インターネット・ゲームがもたらす弊害についての認識はどうか</p> <p>(3) 厚生労働省での2種類の調査と長野県教育委員会での調査が実施されたが、これらの結果をどう受け止めるか</p> <p>(4) 香川県において、「ネット・ゲーム依存症対策条例(仮称)」制定の動きがあるが、これをどう考えるか</p> <p>(5) 今後の対策はどうか</p>
15	木 下 徳 康 (会 派 の ゾ み) 【 40 分 】	<p>1 市内のインフラ整備等に関して</p> <p>(1) 市道の整備・維持管理について</p> <p>① 地区要望への対応状況と今後の見通しは</p> <p>② 上下水道工事等による再三の舗装復旧を防ぐには</p> <p>③ 長期にわたるリニア工事における道路維持の対応は</p> <p>④ 住宅新築等により重量積載車両の通行が増加したことで、道路損傷が起きた場合の対応は</p> <p>(2) 電気・ガスなど民間事業者のインフラについて</p> <p>① 昨年の台風15号による千葉県の大停電を教訓として事業者との協議は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 徳 康 (会派のぞみ) 【 40 分 】	2 情報社会の形成に関して (1) 公共インフラとしての情報通信網について ① ネット利用の現状について ア 小・中学校の教育においてはどうか イ 観光面ではどうか ウ 今後の農業においてはどうか ② 公共インフラとしてWi-Fi整備の重要性について ア 市庁舎、美術博物館、小・中学校などへWi-Fiを整備した目的は イ 市のすべての拠点施設にWi-Fiを整備してはどうか (2) 第5世代移動通信システム(5G)について ① 5G、あるいはローカル5Gの市の認識は ② 次世代の移動通信システムの整備に関する市の取り組みは (3) スマートシティに必要となる次世代の情報通信網の整備推進について、市長の考えは